ほんま進 県議会だより vol.43

ご意見・ご要望をお聞かせ下さい。
ほんま進 事務所
〒260-0824千葉県千葉市中央区浜野町1408
TEL.043-268-1100　FAX.043-263-9568
URL http://www.s-honma.jp/　Email s-honma@mbr.nifty.com

9月定例県議会

物価高対策の予算成立
改正案可決　県議定数 来春から1増

9月定例県議会が9月15日招集され、一般会計補正予算案など16議案、条例案1件を可決し、10月14日閉会しました。

県民への支援策として、多子世帯への経済負担を軽減するため、第3子以降の給食費無償化や、新型コロナ対策として、医療提供体制を継続するため、病床確保等事業に336億円、自宅療養者支援事業に60億円を追加しました。

「千葉県版 GoToイート」などの物価高騰対策費に150億4700万円を追加し、補正後の予算額は2兆2719億8200万円となりました。

また、千葉県議会議員定数を1増の95とする改正県議定数・選挙区条例案が賛成多数で可決されました。

人口の少ない選挙区により多くの定数が割り当てられている「逆転区」はなくなり最大3・06倍ある「1票の格差」は2・69倍に改善され、来年春に実施予定の千葉県議会議員選挙から適用されます。

勝浦市・夷隅郡選挙区(定数1)を、いすみ市選挙区(定数1)と合区して定数2とし、流山選挙区は定数を1増の3に変更されます。

令和4年度上水道事業会計補正予算
今後、動力費が膨らむが経費削減・効率化を図ることが重要

総合企画企業常任委員会において、燃料価格の高騰に伴う動力費の増額が事業運営に与える影響について質問をしました。

【ほんま進】
上水道事業における電力の供給契約はどのようになっているのか。

《財務課長より》
上水道事業の電力の契約については、燃料価格高騰の影響を受け、当局においても上水道事業で、動力費の支出のある23所属のうち12所属について、入札不調がありました。

入札不調のあった各所属では、契約できなかった場合の最終保証契約先となる東京電力パワーグリッド株式会社と随意契約を行い、必要な電力を確保したところです。

【ほんま進】
動力費の増額が上水道事業の運営に与える影響はどうか。

《財務課長より》
東京電力パワーグリッド株式会社では、9月以降に新たな制度を導入したことから、状況によっては今後も更に動力費が必要となる見込みです。また、その他に資材価格や労務費単価等の上昇も見られ、今後もその傾向が続くと考えられることから、運営が更に厳しさを増していくものと認識しています。

当局といたしましては、引き続き電気料金の動向等に注視しつつ、必要な対応を図ってまいります。

【ほんま進《要望》】
今後、更に動力費が膨らむこともあり得るものではないかと思われることから、引き続き、経費の節減や効率的な運営を図るなど、健全経営に努めて頂きたい。

電力ひっ迫時、浄・給水場の安定供給に万全を期す

総合企画企業常任委員会において、「電力需給ひっ迫警報」が発令された場合の対応について質問をしました。

【ほんま進】
電力需給ひっ迫時、浄・給水場ではどのように対応するのか。

《浄水課長より》
電力需給がひっ迫した場合には、電力需要が高まる時間帯以外での浄水処理量を増加させることで、事前に配水池の貯留水を確保するなど、電力需給バランスの平準化に努めるほか、需要が高まる時間帯に施設内照明の調整や空調設備の温度設定を変更するなど、電力使用量の削減にも努めてまいります。

【ほんま進】
浄・給水場では停電時を想定し、どのように取り組んでいるのか。

《浄水課長より》
万一の停電に備え、日頃から非常用自家発電設備の燃料を補充しておくと共に、災害時燃料供給協定事業者との訓練を実施し、連携を強化するなど、停電時においても、安定給水に影響を与えないよう取り組んでいます。

【ほんま進《要望》】
どのような状況においても、県民の皆さんへ安定給水を図ることは重要であるので、対策に万全を期して頂きたい。

漏水調査。管路パトロール等を定期的に実施
漏水事故等の緊急時に備え24時間の修繕工事の実施体制を確保。

総合企画企業常任委員会において、千葉市美浜区高洲における配水管漏水について質問をしました。

【ほんま進】
今回の漏水事故の原因は何か。

《給水課長より》
今回の漏水事故の原因は、配水管の腐食が局部的に進行したことにより、漏水したものです。

この配水管は、中期経営計画において、今年度、更新を予定していたもので、現在、更新工事を実施しているところです。

【ほんま進】
管路の漏水対策や事故対応について、どのように取り組んでいるのか。

《給水課長より》
漏水事故等を未然に防止するため、漏水調査や管路パトロール等を定期的に実施し、異常があった場合には、速やかに修繕するなど、予防保全型の維持管理を行っているところです。

また、漏水事故等の緊急時に備え、年間を通じて24時間、修繕工事を実施できる体制を確保しているところです。

今後も、適切に維持管理を行いながら、計画的に管路の更新を進めるとともに、事故発生時には、早期の復旧に努めてまいります。

【ほんま進《要望》】
漏水が起きると、地元住民の生活に大きな影響を及ぼすことから、管路の更新・耐震化を計画的に取り組むとともに、事故発生時には、修繕業者等とも十分に連携し、早期の復旧に努めて頂きたい。

男女共同参画計画

「県の審議会等における女性委員の割合」等、9指標の到達度20%未満。
一層推進するよう要望！

総合企画企業常任委員会において、「第5次千葉県男女共同参画計画」について質問をしました。

【ほんま進】
「第5次千葉県男女共同参画計画」の各指標の令和3年度末時点の到達状況はどうか。

《男女共同参画課長より》
「第5次計画」の全31指標の令和3年度末時点での到達状況については、「男女共同参画推進事業所表彰件数」等16指標が、5年間の計画の進捗の目安となる到達度20%以上だった一方、「県の審議会等における女性委員割合」等9指標が到達度20%未満でした。

なお、「社会全体で男女の地位が平等となっていると思う人の割合」など6指標は、調査が3年または5年ごとに実施されており、現時点で計画開始以降の数値の変化を見ることができず、到達状況は「未判明」としております。

【ほんま進】
令和3年度の実施状況について、男女共同参画推進懇話会の委員からはどのような意見があったのか。

《男女共同参画課長より》
「第5次計画」の実施状況については、千葉県男女共同参画推進懇話会とその下部組織である計画評価専門部会において、委員の御意見をいただきました。

その際には、例えば「県の審議会等における女性委員割合」について、「女性進出が進んでいない分野における女性委員数を上げる努力が必要である」、「庁内の担当課に女性登用を呼び掛けるだけではなく、業界団体への働きかけなどの外への発信も必要ではないか」などの御意見がありました。

また、専門部会委員の皆様から御意見をいただく指標の選定について、進捗の悪いものばかりを見るのではなく、順調に進んでいる指標も分析することにより、他の指標の改善の参考になるのではないかなど、評価の実施方法への御意見もいただきました。

いただいた御意見については、今後の事業実施や評価方法の改善につなげ、計画の着実な推進を図ってまいります。

【ほんま進《要望》】
計画が終了する令和7年度での目標達成に向けて、外部有識者の意見も得ながら、課題の分析と改善の検討がなされていることが分かりました。

今後も計画の着実な進行管理に努めていただくとともに、長引く新型コロナウイルス感染症の影響などにより、深刻化している課題もあると思いますので、社会経済情勢の変化等を注視し、必要な対応をとりながら、男女共同参画を一層推進していただくよう要望します。

県水お客様センター受付業務

利用者の満足度向上をさらに目指すよう要望

総合企画企業常任委員会において、県水お客様センター受付業務委託債務負担行為の再設定について質問をしました。

【ほんま進】
県水お客様センター受付業務委託の債務負担行為を改めて設定するのはなぜか。

《業務振興課長より》
県水お客様センター受付業務委託については、令和3年度当初予算で次期委託契約に係る債務負担行為を設定しておりました。

しかし、本年3月にお客様サービスの向上を目指す「千葉県営水道ICT等を活用したお客様サービス業務改善方針」を策定した結果、クレジットカード払いや口座振替のオンライン申込などの導入に伴い委託する受付業務の内容を変更する必要が生じました。

このため、改めて9月補正で債務負担行為を設定する予算を確保した上で、本年12月末までに契約し、準備期間を経て、令和5年4月から業務を開始しようとするものです。

【ほんま進《要望》】
県水お客様センターでの受付業務は、県営水道の利用者と企業局をつなぐ重要な役割を担っているので、更なる利用者の満足度向上を目指してしっかりと取り組んでもらいたい。

委員会で発言するほんま県議